技術普及部会 第8期活動報告

平成29年11月

技術普及部会長 金澤 克己

1

第8期の活動内容

国交省各河川事務所主催の減災対策協議会の会議後、 沿川市町首長、幹部にデモを見てもらい知ってもらう。

No.	日	時	役所	都道府県	場所	内容
1	2017,	/1/24	国)下館河川事務所	栃木県	減災対策協議会	デモ
2	2017,	/5/24	国)静岡河川事務所	静岡県	減災対策協議会	デモ
3	2017,	/5/31	国)北上川下流河川事務所	宮城県	減災対策協議会	デモ
4	2017,	/6/26	国)筑後川河川事務所	福岡県	減災対策協議会	デモ
5	2017	7/6/6	N E X C O中日本 国)木曽川下流河川事務所	三重県	合同訓練	デモ
6	2017,	/5/24	国)荒川上流河川事務所	埼玉県	水防新技術見学会	展示

減災対策協議会でのデモ

静岡河川事務所 安倍川・大井川大規模氾濫に関する減災対策協議会





E角水のうを使用した釜段工法



2017/5/24(水)静岡市葵区田町 安西橋下流の安倍川左岸高水敷にて、 出水期前に水のうを使った釜段工法 を安倍川・大井川の協議会を集めて デモし、各自治体との共有を図る。

減災対策協議会でのデモ

北上川下流河川事務所 鳴瀬川等大規模氾濫に関する減災対策協議会 北上川下流大規模氾濫に関する減災対策協議会

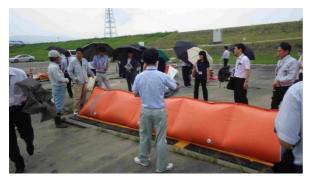




2017/5/31(水) 大崎市古川穂波の大崎生涯学習センター (パレットおおさき)にて、協議会を集めてのデモ。宮城県、 石巻市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、富谷市、大和 町、大郷町、女川町等の各首長が参加。

減災対策協議会でのデモ

筑後川河川事務所 筑後川・矢部川大規模氾濫に関する減災対策協議会



三角水のう(越水対策工)設置



シートパラペット工取り付け



ハイブリッドパネル堤(湛水実演)

2017/6/26(月) 福岡県久留米市高野 筑後川久留米大橋下流右岸高水敷にて、迅速な水防活動を可能とする新技術の水防工法を筑後川・矢部川の協議会を集めてのデモ。

高速道路資材搬入訓練でのデモ

木曽川下流河川事務所 NEXCO中日本合同訓練



三角水のうと大型土のうとの摺付



東名阪自動車道から三角水のうを搬入

2017/6/26(月) 三重県桑名市長島 町大倉 木曽川東名阪自動車道木曽川 橋下流右岸堤防にて、高速道路から の水防資材搬入とデモ。NEXCO中 日本と三重県建設業協会桑員支部、 周辺市町村防災担当者等が参加。

荒川水防新技術見学会への参加

荒川上流河川事務所 荒川水系(埼玉県域)大規模氾濫に関する減災対策協議会







2017/5/24(水)埼玉県さいたま市 南区堤外 荒川第一調整池(彩湖) 荒 川貯水池機場にて、協議会で取組ん でいる「新技術を活用した水防資機 材の配備」に向けたリバーテクノレ ビーの展示。埼玉県内自治体、東京 都、荒川上流災害協定業者等が参加。

第9期の活動内容(すでに実施中)

各市町村の水防・消防団にデモを体験してもらい、土のう積みと の差を感じてもらう。

No.	日時	役所	都道府県	場所	内容
1	2017/8/20	盛岡市消防本部葛巻分署	岩手県	水防工法訓練	体験デモ
2	2017/8/26	亀岡市	京都府	総合防災訓練	展示
3	2017/9/3	京都府、八幡市合同	京都府	合同防災訓練	展示
4	2017/9/6	湯沢市	秋田県	総合防災訓練	展示
5	2017/9/10	八幡平市	岩手県	防災訓練	体験デモ
6	2017/9/10	さくら市	栃木県	水防訓練	展示
7	2017/9/15	渋川市消防本部	群馬県	水防研修	体験デモ
8	2017/9/22	茨木市消防本部	大阪府	水防研修	体験デモ
9	2017/9/26	東北町	青森県	防災訓練	体験デモ
10	2017/10/19	大仙市消防本部	秋田県	水防研修	体験デモ
11	2017/10/19	尾三消防本部	愛知県	水防研修	体験デモ
12	2017/10/25	三沢市消防本部	青森県	水防研修	体験デモ

各市町村の消防団による体験デモ

渋川広域消防本部

2017/9/15 (金)









各市町村の消防団による体験デモ

東北町/東北町防災訓練

2017/9/26 (火)







奥で土のう積みを担当していた団員が、三角水のうの担当の 団員を羨ましがっていました。

各市町村の消防団による体験デモ

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

2017/10/19 (木)







8/25に豪雨被害に見舞われた「大曲の花火」会場で行われた体験デモ。作業性の良さに驚いておられた。

今後の活動と課題

【今後の活動】

- ・水害サミットに参加市町村へのアピール
- ・全国水防管理団体連合会の幹部の関係する 市町村へのアピール
- ・その他被災経験のある、また意識の高い 市町村へのアピール

【課題】

- ・備蓄の意向のある市町村でも予算が少なく、 10~20M程度がやっとの状態
- ・防災・安全交付金をうまく活用できないか?